Dell™ W1900 ワイド液晶モニタ（TV 機能付）オーナーズマニュアル

モデル : W1900

www.dell.com/jp | support.jp.dell.com

メモ、注意、警告

メモ : ワイド液晶モニタの操作上、知っておくと便利な重要情報が記載されています。

注意 : ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告 : 物的損害、けがまたは死亡に至る可能性があることを示します。

2004 年 10 月　　Rev. A01

目次

1

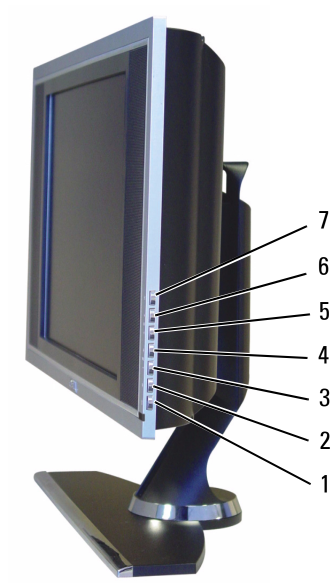
ワイド液晶モニタの概要

前面



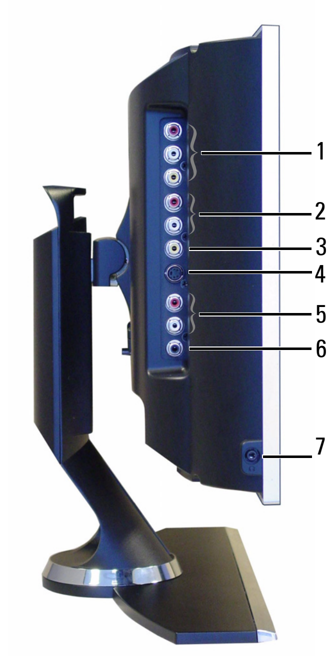
1	赤外線受光部	リモコンからの信号を受信します。
2	電源インジケータライト（LED）	ワイド液晶モニタがオンのときは青色、電力節約モードのときは黄色が表示されます。

右側面



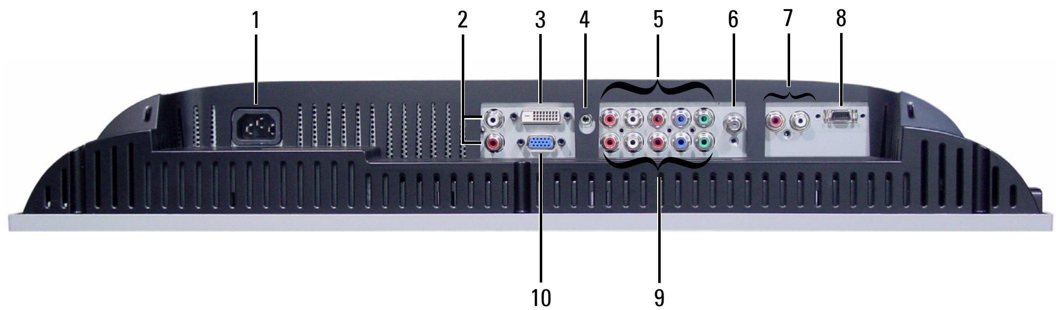
1		電源ボタン	ワイド液晶モニタの電源のオン / オフを切り替えます。ワイド液晶モニタがオンのときは青色、電力節約モードのときは黄色が表示されます。
2		OSD メニューボタン	オンスクリーンディスプレイ（OSD）を有効にします。
3		音量ボタン	音量を下げるか、OSD 内を移動します。
4		音量ボタン	音量を上げるか、OSD 内を移動します。
5		チャンネルボタン	前のチャンネルを選択するか、OSD 内を移動します。
6		チャンネルボタン	次のチャンネルを選択するか、OSD 内を移動します。
7		**入力の選択** ボタン	**入力の選択** メニューを表示します。

左側面



1	コンポジット出力 / ビデオ出力	ビデオデッキを接続します。
2	コンポジットオーディオコネクタ	コンポジットコネクタ（AV1）に外部機器を接続した場合、このオーディオコネクタを使用します。
3	コンポジットコネクタ（AV1）	ビデオデッキや DVD プレーヤなどの外部機器を接続します。
4	S ビデオコネクタ（AV2）	ビデオゲームシステムやビデオデッキなどの外部機器を接続します。
5	S ビデオオーディオコネクタ	S ビデオコネクタ（AV2）に外部機器を接続した場合、このオーディオコネクタを使用します。
6	サブウーファー出力コネクタ	サブウーファーを接続します。
7	ヘッドフォンコネクタ	ヘッドフォンを接続します。

下面



1	電源コネクタ	電源コードを接続します。
2	DVI オーディオコネクタ（L/R）	DVI コネクタに DVD プレーヤなどの外部機器を接続した場合、この DVI オーディオコネクタを使用します。
3	DVI コネクタ	コンピュータまたは DVD プレーヤなどの外部機器を接続します。
4	VGA/DVI オーディオコネクタ	コンピュータからのオーディオケーブルをワイド液晶モニタに接続します。
5	コンポーネントビデオ / オーディオコネクタ（AV3）	DVD プレーヤやケーブルテレビチューナーなどの外部機器を接続します。
6	アンテナ / ケーブル TV コネクタ	ケーブルテレビチューナーまたはアンテナを接続します。
7	D4 オーディオコネクタ（L/R）	D4 コネクタに外部機器を接続した場合、この D4 オーディオコネクタを使用します。
8	D4 コネクタ（AV5）	DVD プレーヤなどの外部機器を接続します。
9	コンポーネントビデオ / オーディオコネクタ（AV4）	DVD プレーヤやケーブルテレビチューナーなどの外部機器を接続します。
10	VGA コネクタ	コンピュータを接続します。

同梱品

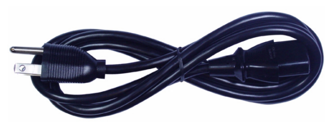
リモコン



単四乾電池（2 本）



電源コード



コンポジットビデオケーブル



オーディオケーブル（RCA）（2 本）



VGA ケーブル



DVI ケーブル



コンピュータ用オーディオ
ケーブル



S ビデオケーブル



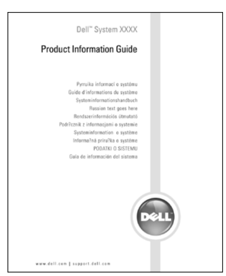
マニュアル：

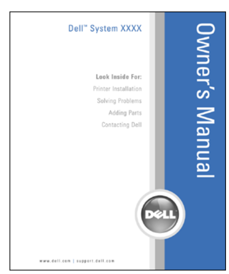
セットアップガイド

製品情報ガイド

オーナーズマニュアル

CD





2

ワイド液晶モニタのセットアップ

⚠ **警告 ：ここで説明する操作を行う前に、『製品情報ガイド』にある「安全にお使いいただくために」の説明に従ってください。**

ワイド液晶モニタの適切な設置場所

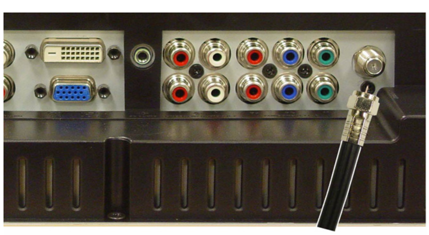
ワイド液晶モニタの設置場所については、環境面に関する以下の要素を考慮してください。

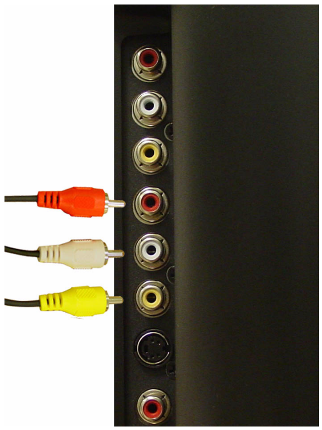
- 高温、直射日光、厳しい冷気にさらされる場所で、ワイド液晶モニタを使用したり保管したりしない。
- 温度差の激しい場所間でワイド液晶モニタを移動することを避ける。詳細については、39 ページの「ワイド液晶モニタの仕様」を参照してください。
- ワイド液晶モニタに激しい振動や強い衝撃を与えない。ワイド液晶モニタを車のトランク内に置かない。
- 湿度が高い場所やほこりの多い場所で、ワイド液晶モニタを使用したり保管したりしない。
- 水などの液体がかかる場所にワイド液晶モニタを置かない。

ワイド液晶モニタの接続

ワイド液晶モニタには、外部機器との接続に使用できる 4 種類の標準コネクタが装備されています。

メモ ：ワイド液晶モニタを接続する前に、必要なケーブルがすべて揃っていることを確認してください。接続する外部機器に付属するケーブルもあります。ワイド液晶モニタに付属するケーブルの一覧については、9 ページの「同梱品」を参照してください。

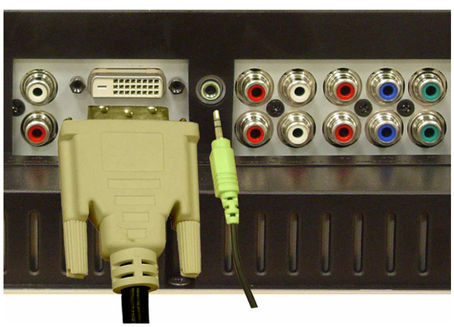
品質	ケーブルおよびコネクタ	使用時の注意
良		同軸（RF）は、1 本のケーブルで映像と音声を伝送します。ワイド液晶モニタの同軸コネクタには、**ANT/Cable** というラベルが付いています。このコネクタの位置については、8 ページを参照してください。

品質	ケーブルおよびコネクタ	使用時の注意
良		コンポジットは、1 本のケーブルでビデオ信号を伝送します。コンポジットビデオコネクタを使用する場合は、コンポジットオーディオコネクタにも接続する必要があります。このコネクタの位置については、7 ページを参照してください。
優		S ビデオでは、ビデオ信号を白黒信号とカラー信号の 2 つに分割します。このコネクタの位置については、7 ページを参照してください。
最良		コンポーネントでは、ビデオ信号を 2 つのカラー信号と 1 つの白黒信号の 3 つに分割します。このコネクタの位置については、8 ページを参照してください。

ワイド液晶モニタとコンピュータとの接続

ワイド液晶モニタには、コンピュータとの接続に使用できる 2 種類の標準コネクタが装備されています。

メモ：使用するコネクタのタイプは、コンピュータがサポートしているグラフィックカードによって異なります。グラフィックカードの詳細については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

品質	ケーブルおよびコネクタ	使用時の注意
良		アナログ信号を使用するミニ D-Sub 15 ピンコネクタ。このコネクタは、標準的なグラフィックカードとの接続に使用し、1280 x 768 までの解像度をサポートできます。
優		デジタル信号とアナログ信号の両方を使用できる（アナログ - デジタル変換が可能な）DVI コネクタ。このコネクタは、高解像度のグラフィックカードとの接続に使用でき、1280 x 768 までの解像度をサポートできます。

アンテナ / ケーブル TV コネクタの使用



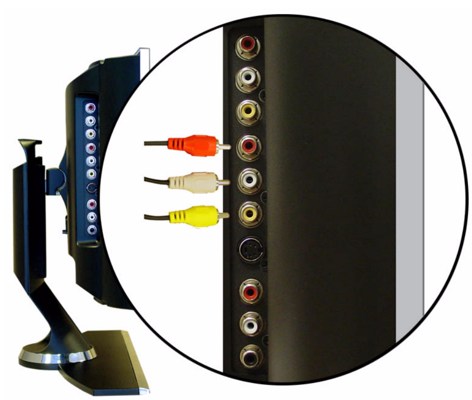
1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。

2 同軸ケーブルをワイド液晶モニタの アンテナ / ケーブル TV コネクタに接続します。

3 ワイド液晶モニタの電源コードを差し込み、ワイド液晶モニタの電源を入れます。

4 リモコンの入力切替を押してオンスクリーンディスプレイ（OSD）の入力の選択メニューより TV を選択します。**入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

コンポジットコネクタの使用



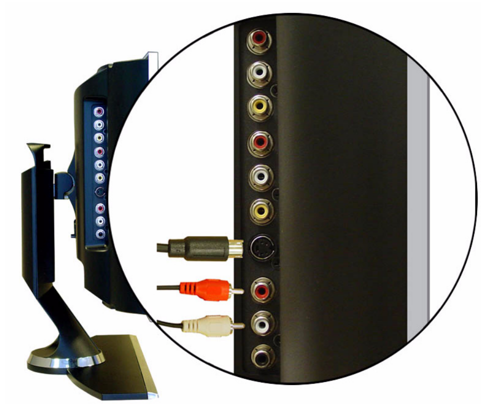
1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。

2 オーディオケーブルを含めて外部機器を接続します。

3 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。

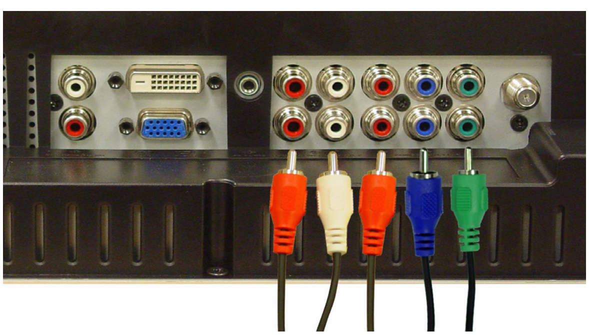
4 リモコンの入力切替を押して OSD の入力の選択メニューより。**AV1（コンポジット）を選択します。入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

S ビデオコネクタの使用



1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2 オーディオケーブルを含めて外部機器を接続します。
3 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。
4 リモコンの入力切替を押して（OSD）の入力の選択メニューより。**入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

コンポーネントコネクタの使用



1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2 オーディオケーブルを含めて外部機器を接続します。
3 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。
4 リモコンの入力切替を押して（OSD）の入力の選択メニューより、**AV3（コンポーネント 1）**または **AV4（コンポーネント 2）**を選択します。**入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

D4 コネクタの使用

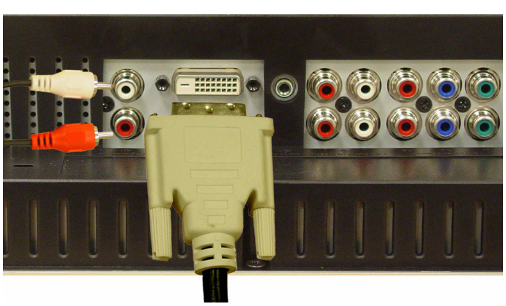


1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2 オーディオケーブルを含めて外部機器を接続します。
3 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。
4 リモコンの入力切替を押して（OSD）の入力の選択メニューより、**AV5 (D4)** を選択します。入力の選択メニューの詳細については 26 ページを参照してください。

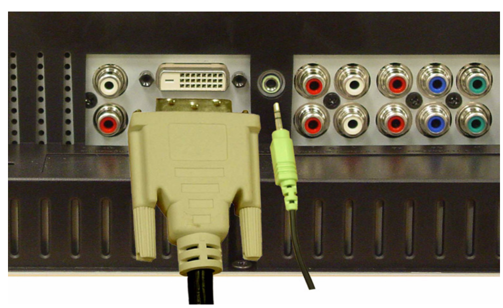
DVI コネクタの使用

メモ : コンピュータ用には VGA か DVI どちらか一種類を使用します。

ビデオ機器の接続



コンピュータの接続



1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2 外部機器を接続します。
3 白の DVI ケーブルとオーディオケーブルを接続します。

ビデオ機器を使用する場合は、オーディオケーブル（赤と白）を使用します。コンピュータを接続する場合は、コンピュータ用オーディオケーブル（緑）を使用します。

メモ：DVI コネクタを装備していても DVI 接続をサポートしていないケーブルテレビチューナーもあります。詳細については、ケーブルテレビチューナーの製造元にお問い合わせください。

4 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。

5 リモコンの入力切替を押して（OSD）の入力の選択メニューより、**DVI** を選択します。**入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

VGA コネクタの使用

メモ：コンピュータ用には VGA か DVI どちらか一種類を使用します。



1 ワイド液晶モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。

2 ワイド液晶モニタとコンピュータを青色の VGA ケーブルで接続します。

3 ワイド液晶モニタとコンピュータをコンピュータ用オーディオケーブル（緑）で接続します。

4 ワイド液晶モニタと外部機器の電源コードを差し込み、それらの電源を入れます。

5 リモコンの入力切替を押して（OSD）の入力の選択メニューより、**VGA** を選択します。**入力の選択** メニューの詳細については、26 ページを参照してください。

3

リモコンの使用

電池の挿入

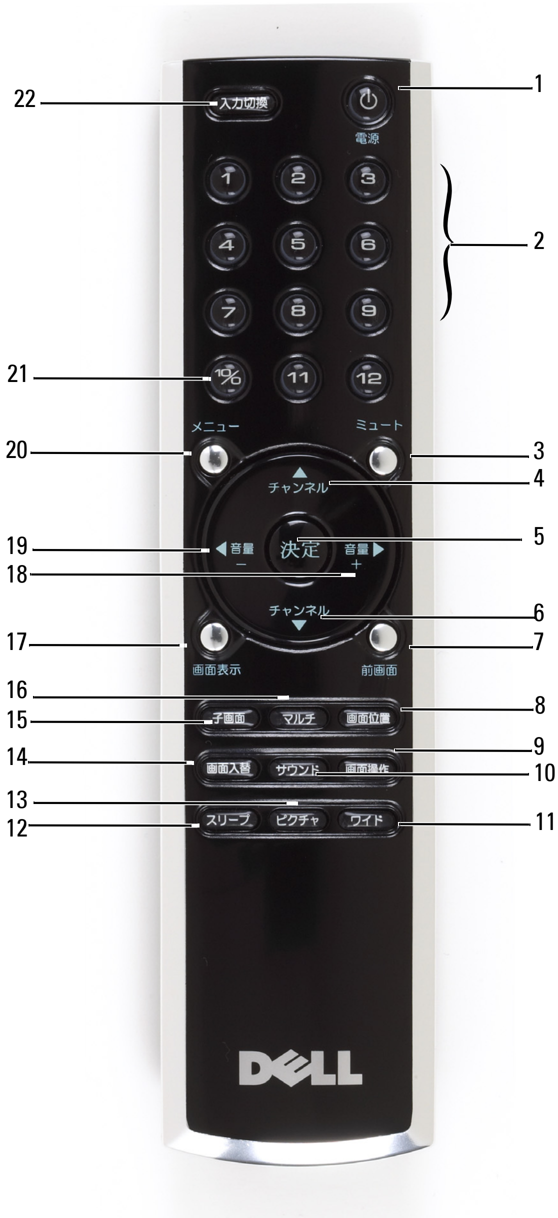
リモコンを使用前に、単四電池 2 本を挿入します。

1 電池カバーをはずします。

2 電池を挿入します。電池の + と - を、電池挿入部に記された + と - の印に合わせてください。

3 電池カバーを閉じます。




22
入力切換
電源
1
2
21
メニュー
ミュート
20
3
チャンネル
4
決定
5
19
音量
18
6
17
7
画面表示
前画面
16
8
子画面
マルチ
画面位置
15
14
9
画面入替
サウンド
画面操作
10
13
スリープ
ピクチャ
ワイド
12
11

1	電源ボタン	ワイド液晶モニタの電源のオン / オフを切り替えます。
2	数字ボタン	ボタンを押してチャンネルを選択します。
3	ミュート	音を消します。
4	チャンネル（上向きアイコン）	次のチャンネルを表示します。 オンスクリーンディスプレイ（OSD）内では、チャンネルボタンを使用して OSD のメニュー間を移動します。
5	決定	OSD オプションの選択とチャンネル選択の確認を行います。
6	チャンネル（下向きアイコン）	前のチャンネルを表示します。 オンスクリーンディスプレイ（OSD）内では、チャンネルボタンを使用して OSD のメニュー間を移動します。
7	前画面	前に表示していたチャンネルに戻ります。
8	画面位置	ピクチャーインピクチャー（PIP）画面の位置を変更します。
9	画面操作	ピクチャーインピクチャー（PIP）、ピクチャーアウトピクチャー（POP）、またはピクチャーバイピクチャー（PBP）の使用時に画面を切り替えます。
10	サウンド	**オーディオ** のプリセットオプションを順に切り替えます。
11	ワイド	**サイズ** メニューのサイズオプションを順に切り替えます。
12	スリープ	スリープタイマーをオンにします。
13	ピクチャ	**ピクチャ** メニューのサイズオプションを順に切り替えます。
14	画面入替	PIP、POP、または PBP の使用時に画面を入れ替えます。
15	子画面	PIP モードを開始 / 終了します。
16	マルチ	POP または PBP モードを開始 / 終了します。
17	画面表示	ワイド液晶モニタに関する情報を表示します（たとえば、**TV モード** の場合、現在視聴しているチャンネルが表示されます）。
18	音量 +	音量を上げます。 OSD では、音量ボタンを使用してメニュー内を移動します。
19	音量 -	音量を下げます。 OSD では、音量ボタンを使用してメニュー内を移動します。
20	メニュー	OSD メインメニューを開始 / 終了します。
21	10/0（UHF チャンネルまたはケーブルテレビチャンネルへの切り替えボタン）	選択したモード（UHF、ケーブルテレビ、または 2 桁のチャンネル）を開始します。
22	入力切換	**入力の選択** メニューを開始 / 終了します。

チャンネルの選択

チャンネル 1 ～ 12

チャンネルボタンを押します。選択したチャンネルに直接アクセスできます。

メモ : 10/0 ボタンは、UHF チャネルとケーブルテレビチャンネルへの切り替えに割り当てられているため、チャンネル 10 に変わるまでに約 3 秒かかります。

UHF チャンネル（2 桁のチャンネル）

10/0 ボタンを押してから、2 桁のチャンネル番号を押します。

たとえば、チャンネル UHF 40 を選択するには、**10/0**、**4**、**0** を順に押します。

ケーブルテレビ

10/0 を押してから、音量ボタン（+/-）を使用して、OSD メニューの **アンテナ / ケーブル** で **ケーブル** を選択します。次に、ケーブルテレビのチャンネル番号を押します。

たとえば、ケーブルチャンネル 19 を選択するには、**10/0** を押してから、音量ボタン（+/-）を使用して、OSD メニューの **アンテナ / ケーブル** で **ケーブル** を選択します。その後、**1**、**9** を順に押します。

汎用リモコンまたは学習機能付きリモコンによるワイド液晶モニタの使用

プログラム済みの汎用リモコンのプログラミングを行って、Dell ワイド液晶モニタに関する以下の機能を制御することができます。

- 電源
- チャンネル上げ（+）
- チャンネル下げ（-）
- 音量上げ（+）
- 音量下げ（-）
- ミュート
- 入力の選択

メモ：今後利用できるようになるプログラム済み汎用リモコンでは、制御可能な機能が増える可能性があります。

以下の方法で、Dell ワイド液晶モニタで使用できるように汎用リモコンのプログラミングを行うことができます。

- リモコンのマニュアルに製造元ごとのコードが示されている場合、Philips のコードを使用します。
- リモコンに検索機能が付いている場合は、その機能を使用して正しいコードを見つけられることがあります。
- リモコンに学習機能が付いている場合は、上に示したボタンに加えて、そのリモコンの特定のボタンについて Dell のリモコンからプログラミングを行うことができます。

メモ：詳細については、汎用リモコンまたは学習機能付きリモコンのマニュアルを参照してください。

4

オンスクリーンディスプレイの使用

ワイド液晶モニタには、オンスクリーンディスプレイ（OSD）機能があります。OSD を使用すると、適切な入力源を選択したり、映像やオーディオの設定を調整したり、ピクチャーインピクチャー、ピクチャーアウトピクチャー、ピクチャーバイピクチャーの表示を選択したり、ペアレンタルコントロールを設定したりすることができます。

リモコンによる OSD の使用

メモ: ワイド液晶モニタの側面パネルまたはリモコンの音量ボタンとチャンネルボタンを使用して、OSD にアクセスして選択を行うことができます。注記しないかぎり、ここではリモコンで OSD を使用する方法について説明します。

1 OSD に入るには、**メニュー** ボタンを押します。

画面の底辺に沿って 7 つのアイコンが表示されます。



2 アイコン間を移動するには、左および右ボタン（音量ボタン）を使用します。

メニュー内を移動すると、移動先のアイコンが強調表示されます。

3 オプションを選択するには、そのアイコンが強調表示されたときに **決定** ボタンを押します。

4 選択したオプションのメニューが表示されます。オプション メニューでは、チャンネルボタン（上または下）を使用してさまざまな設定に移動します。

メモ : オプション間を移動すると、設定の横に赤色の矢印が表示されます。選択されているオプションの横にはチェックマークが表示されます。

5 音量ボタン（上または下）と **決定** ボタンを使用して、設定を調整または選択します。

メモ : **終了** を選択するとメインメニューに戻ることができ、**メニュー** を押すと OSD に戻ることができます。

6 選択が終わったら、**メニュー** を押してメインメニューに戻ります。

7 OSD を終了するには、**終了** アイコンを選択し、**決定** を押します。

OSD 言語の選択

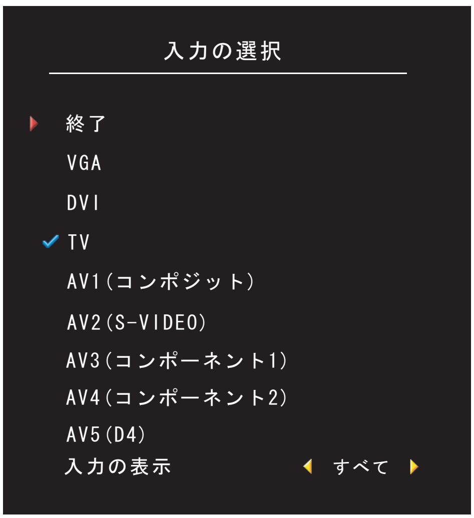
1 **メニュー** を押して OSD に入ります。

2 **セットアップ** を選択します。

3 **セットアップ** メニューの **言語** を選択し、OSD で表示する言語を選択します。

入力の選択

入力の選択 メニューを使用すると、ワイド液晶モニタとビデオ機器をどのように接続しているかに基づいて適切な入力源を選択できます。リモコンの **入力切換** を押すと、直接 **入力の選択** メニューにアクセスできます。**メニュー** を押して、メインメニューから **入力の選択** を選択することもできます。



VGA—ワイド液晶モニタをコンピュータのモニタとして使用していて、VGA ケーブルを使ってコンピュータと接続している場合に選択します。VGA コネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

DVI—ワイド液晶モニタをコンピュータのモニタとして使用していて DVI ケーブルを使ってコンピュータと接続している場合や、DVI ケーブルを使って DVD プレーヤなどの外部機器と接続している場合に選択します。DVI コネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

TV—アンテナまたはケーブルテレビチューナーを アンテナ / ケーブル TV コネクタに接続している場合に選択します。同軸コネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

AV1(コンポジット)—ビデオゲームシステムなどのビデオ機器を、ワイド液晶モニタの側面のコンポジットコネクタに接続している場合に選択します。コンポジットコネクタの位置については、7 ページの「左側面」を参照してください。

AV2(S ビデオ)—ビデオデッキなどのビデオ機器をワイド液晶モニタの側面の S ビデオコネクタに接続している場合に選択します。S ビデオコネクタの位置については、7 ページの「左側面」を参照してください。

AV3(コンポーネント 1)—DVD プレーヤなどのビデオ機器をコンポーネントコネクタに接続している場合に選択します。コンポーネントコネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

AV4(コンポーネント 2)—DVD プレーヤなどのビデオ機器をコンポーネントコネクタに接続している場合に選択します。コンポーネントコネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

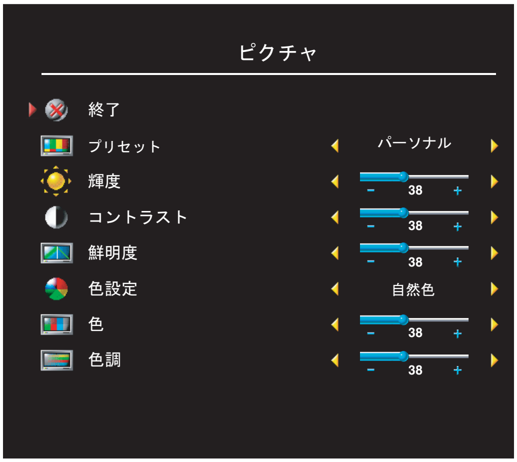
AV5(D4)—DVD プレーヤなどのビデオ機器を、ワイド液晶モニタの背面の D4 コネクタに接続している場合に選択します。D4 コネクタの位置については、8 ページの「下面」を参照してください。

入力の表示 —アクティブ または **すべて** を選択できます。**アクティブ** を選択すると、使用中のコネクタが検索されます。使用できる入力源が白色で表示され、使用できない入力源は灰色で表示されます。**すべて** を選択すると、すべての入力源が表示され、外部機器を接続していない場合でもすべての入力源を選択できます。

メモ：セットアップ メニューの **OSD 設定** で、接続中の外部機器を **入力の選択** に表示されるように設定できます。たとえば、**入力の選択** メニューで、AV2 に DVD が表示されるよう設定できます。

ピクチャ

ピクチャ メニューでは、色や輝度などの映像の見え方を調整することができます。



以下のいずれかのプリセット映像設定を選択すると、個々の設定が自動的に更新されます。

- **映画**
- **スポーツ**
- **弱信号**
- **マルチメディア**

パーソナル を選択すると、**輝度** や **色** などの個々の設定を調整できます。

色設定 のプリセットは以下のとおりです。

- 自然：6500K
- 標準：固有のパネル温度
- 青色：9300K
- 赤色：5700K

オーディオ

オーディオ メニューでは、見ている映像のタイプに合わせて最適な音声を設定することができます。



ナイトモード — 音声とアクションシーンの間の大きな音量変化を平滑化します。

SRS TruSurround XT — 任意の入力源から、2 つのスピーカで仮想的なサラウンドサウンドを実現します。深く豊かな低音とともに、より広がり感のあるサウンドが生成されます。

以下のいずれかのプリセット **サウンドモード** の設定を選択すると、個々のオーディオレベルが自動的に更新されます。

- **ミュージック**
- **映画**
- **音声**

パーソナル を選択すると、**低音** や **高音** などの個々のオーディオレベルを調整できます。

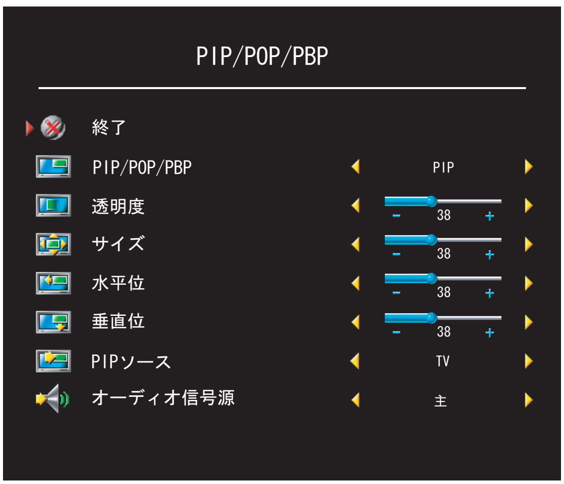
プログラム を使用して、**ステレオ**、**モノラル**、または音声多重放送対応を選択します。

PIP/POP/PBP

ピクチャーインピクチャー（PIP）、ピクチャーアウトピクチャー（POP）、またはピクチャーバイピクチャー（PBP）を使用すると、同時に複数のアクティブソースを表示できます。

POP の場合は、以下の 3 種類の POP オプションを選択できます。

- **POP1** — 左側に 1 個の親画面、右側の中央に 1 個の子画面
- **POP3** — 左側に 1 個の親画面、右側に垂直配置された 3 個の子画面
- **POP12** — 中央に 1 個の親画面、その周囲に 12 個の子画面



リモコンには、以下の PIP/POP/PBP オプションがあります。

•リモコンの **子画面** ボタンまたは **マルチ** ボタンを使用して、PIP、POP、および PBP のオン / オフを切り替えることができます。

•PIP、POP、または PBP モードのときに 2 つの画面を切り替えるには、**画面入替** ボタンを使用します。

•子画面の表示位置を変更するには、**マルチ** ボタンを使用します。

OSD で、PIP/POP/PBP 画面の **透明度**、**サイズ**、**水平位**、および **垂直位** を調整できます。水平位置を調整する場合には、**-** で画面が左に移動し、**+** で画面が右に移動します。垂直位置を調整する場合には、**0** が画面の一番上、**100** が画面の一番下になります。

POP スキャンモード で、**スライドショー** または **フロート** を選択できます。**フロート** モードでは、各画面に表示される選択済みチャンネルのソースが再生されます。**スライドショー** モードでは、各画面を循環させることで、前もって選択されたチャンネルがすべて再生されます。循環はすべての使用可能なチャンネルについて行われた後、最小番号のチャンネルから再度行われます。

PIP/POP/PBP の互換性

PIP/POP/PBP モードのときに使用できる入力源(接続されている外部機器)を以下の表に示します。

		主入力源							
		TV	**AV1**	**AV2**	**AV3**	**AV4**	**VGA**	**DVI**	**D4**
	TV	X	X	X	O	O	O	O	O
	AV1 (コンポジット)	X	X	X	O	O	O	O	O
	AV2 (S ビデオ)	X	X	X	O	O	O	O	O
副入力源	**AV3 (コンポーネント 1)**	O	O	O	X	X	O	O	X
	AV4 (コンポーネント 2)	O	O	O	X	X	O	O	X
	VGA	O	O	O	O	O	X	O	O
	DVI	O	O	O	O	O	O	X	O
	D4	O	O	O	X	X	O	O	X

サイズ

サイズ では、映像のサイズを調整できます。**水平位** および **垂直位** を使用して、映像の水平および垂直位置を調整します。



縦横比を調整するには、以下の設定を使用します。

標準 — デジタル HDTV、16:9 または 22:9 DVD 映画を見るときに最適です。

拡大 — テレビ、ビデオデッキ、4:3 DVD 映画を見るときに最適です。

4:3 — テレビ、ビデオデッキ、4:3 DVD 映画を見るときに最適です。

ワイド — デジタル HDTV、16:9 または 22:9 DVD 映画を見るときに最適です。

全画面 — デジタル HDTV、16:9 DVD 映画を見るときに最適です。

メモ：ほとんどの DVD のケースには、サポートする縦横比に関する情報が記載されています。

スリープタイマー

スリープタイマー を使用すると、ワイド液晶モニタが自動的にオフになるまでの時間を選択できます。10 分から 3 時間の間で選択できます。

OSD のセットアップ



セットアップ メニューを使用すると、OSD の外観を調整したり、OSD の言語を変更したり（26 ページの「OSD 言語の選択」を参照）、出荷時の設定に戻したりすることができます。

OSD —時待機時間 を使用して、OSD が表示される時間を増減します。最大時間は 60 秒です。

セットアップ メニューで、**OSD ロック** を選択して OSD と側面パネルのボタンをロックすることができます。このオプションが有効なときは、電源ボタンだけが機能します。OSD と側面パネルのボタンをロック解除するには、次の手順に従います。

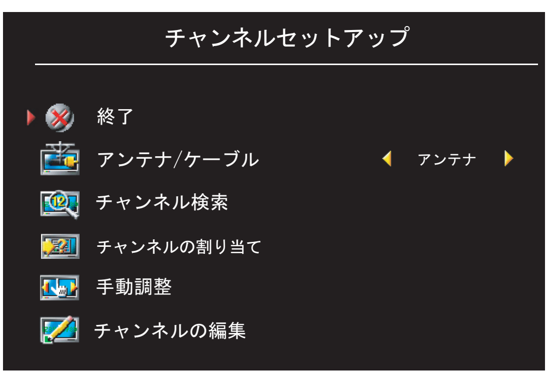
1. テレビの **メニュー** ボタンを押します。テレビがロックされていることを示すメッセージが表示されます。
2. メッセージが表示されている間に、チャンネルの上向きボタンと音量を下げるボタンを同時に押します。

DVI コネクタを使用している場合は、以下の設定の確認が必要になる場合があります。

信号源 — 既定の設定は **自動** です。コンピュータ（PC）またはビデオ機器が使用されている場合、ワイド液晶モニタは自動的にこれらの外部機器を検出します。映像が正しく表示されない場合は、使用中の外部機器に応じて、信号源として **PC** または **ビデオ** を選択することができます。

色 — 既定の色空間は **RGB** です。色が正しく表示されない場合は、設定を **YUV** に変更することができます。

チャンネルセットアップ



リモコンのキー番号と特定チャンネルの表示についてプログラミングを行うには、チャンネルセットアップ の **チャンネルの割り当て** を使用します。

5

ワイド液晶モニタのトラブルシューティング

トラブルシューティングのヒント

メモ：ワイド液晶モニタに接続した外部機器に関連して問題が発生することもあります。詳細については、ワイド液晶モニタに接続された外部機器のマニュアルを参照してください。

ワイド液晶モニタの問題のほとんどは、正しい入力源を選択しなかったことによるものです。ワイド液晶モニタの各コネクタは 1 つの入力源に関連付けられていて、**入力の選択** メニューではそれぞれに、**AV1** から **AV5** までのラベルが付けられています。

- **AV1** — ワイド液晶モニタの側面のコンポジットコネクタ
- **AV2** — ワイド液晶モニタの側面の S ビデオコネクタ
- **AV3** — ワイド液晶モニタの下面のコンポーネントコネクタ
- **AV4** — ワイド液晶モニタの下面のコンポーネントコネクタ
- **AV5** — ワイド液晶モニタの下面の D4 コネクタ

以下の入力源も選択できます。

- **TV** — ワイド液晶モニタの下面の ATN/Cable コネクタ
- **VGA** — ワイド液晶モニタの下面の VGA コネクタ
- **DVI** — ワイド液晶モニタの下面の DVI コネクタ

一般的な問題

問題	考えられる解決策
DVD プレーヤーやビデオデッキなどの外部機器を使用しているとき、画質が悪い	**1** OSD で縦横比の設定をチェックします。リモコンの **メニュー** ボタンを押し、**サイズ** を選択します。OSD の使用法の詳細については、25 ページの「オンスクリーンディスプレイの使用」を参照してください。 **2** 同じタイプのコネクタを使用して外部機器を接続しなおします。たとえば、下面のコンポジットコネクタを使用している場合は、ワイド液晶モニタの側面のコンポジットコネクタに外部機器を接続します。コネクタの位置については、5 ページの「ワイド液晶モニタの概要」を参照してください。 外部機器を接続したら、OSD で入力源を変更します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 **3** 異なるコネクタを使用して外部機器を接続します。たとえば、コンポジットコネクタの使用時に問題が発生した場合は、コンポーネントコネクタを使用します。 **メモ :** 異なるコネクタに接続するには、そのコネクタに合ったケーブルが必要です。サポートされるコネクタについては、お使いの外部機器のマニュアルを参照してください。 外部機器を接続したら、OSD で入力源を変更します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 **4** 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。 **5** 色設定 を調整します。リモコンの **メニュー** を押し、**ピクチャ** を選択して、**色設定** を選択します。 **メモ :** 一部のセットトップボックスでは、縦横比を設定できます。詳細については、お使いの外部機器のマニュアルを参照してください。

問題	考えられる解決策
アンテナ / ケーブル TV コネクタに接続した外部機器を使用しているとき、画質が悪い	1 **入力の選択** メニューで、ワイド液晶モニタが入力源として選択されていることを確認します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 2 リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**チャンネルセットアップ** を選択します。これで、リモコンのチャンネルがリセットされます。 3 OSD で縦横比の設定をチェックします。リモコンの **メニュー** ボタンを押し、**サイズ** を選択します。OSD の使用法の詳細については、25 ページの「オンスクリーンディスプレイの使用」を参照してください。 4 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。 5 色温度を調整します。リモコンの **メニュー** を押し、**ピクチャ** を選択して、**色温度** を選択します。 6 問題は外部機器によるものかもしれません。外部機器のメーカーにお問い合わせください。
画面に何も表示されない	1 ワイド液晶モニタの電源が入っていることを確認します。 2 電源コードも含めて、すべてのケーブルがワイド液晶モニタに正しく接続されていることを確認します。 3 ワイド液晶モニタの右下隅に、青色または黄色のライトが点灯しているかどうかチェックします。青色のライトは、ワイド液晶モニタの電源が入っていることを示します。黄色のライトは、ワイド液晶モニタが省電力モードにあることを示します。 4 **入力の選択** メニューで、正しい入力源が選択されていることを確認します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 5 現在、ワイド液晶モニタに接続されている外部機器を接続しなおします。複数の外部機器を使用している場合は、一度に 1 つの外部機器を接続してテストします。 6 正常に動作することがわかっている別の外部機器を接続します。 7 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。

問題	考えられる解決策
音が出ない	1 ミュートがオンになっていないことを確認します。リモコンの **ミュート** ボタンを押すと、ミュート機能のオン / オフが切り替わります。 2 ワイド液晶モニタの特定のチャンネルだけで音が出ない場合は、**入力の選択** メニューで正しい入力源が選択されていることを確認します（詳細については 26 ページの「入力の選択」を参照）。 3 ワイド液晶モニタのオーディオ入力コネクタと、外部機器のオーディオ出力コネクタの両方に、オーディオケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。ケーブルの色とコネクタの色が一致していることを確認します。 4 オーディオケーブルがビデオケーブルと同じ列に接続されていることも確認します。コネクタの位置については、5 ページの「ワイド液晶モニタの概要」を参照してください。 5 同じタイプのコネクタを使用して外部機器を接続しなおします。たとえば、下面のコンポジットコネクタを使用している場合は、ワイド液晶モニタの側面のコンポジットコネクタに外部機器を接続します。コネクタの位置については、5 ページの「ワイド液晶モニタの概要」を参照してください。 外部機器を接続したら、OSD で入力源を変更します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 6 異なるコネクタを使用して外部機器を接続します。たとえば、コンポジットコネクタの使用時に問題が発生した場合は、コンポーネントコネクタを使用します。 **メモ :** 異なるコネクタに接続するには、そのコネクタに合ったケーブルが必要です。サポートされるコネクタについては、お使いの外部機器のマニュアルを参照してください。 外部機器を接続したら、OSD で入力源を変更します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 7 別の TV 等で外部機器をテストします。 8 PIP/POP/PBP を使用している場合は、正しい **オーディオ信号源** が選択されていることを確認します。リモコンの **メニュー** を押し、**PIP/POP/PBP** を選択します。
DVD 使用時に映像が二重になる、または映像が表示されない	DVD プレーヤのプログレッシブスキャンをオフにします。Dell™ ワイド液晶モニタには、DVD プレーヤのデインタレーサーと同等以上の品質を持つデインタレーサーが内蔵されています。DVD プレーヤのプログレッシブスキャンの詳細については、お使いの DVD プレーヤのマニュアルを参照してください。
映像が暗すぎる、または明るすぎる	OSD で色の設定を更新します。リモコンの **メニュー** を押し、**ピクチャ** を選択します。

問題	考えられる解決策
画面が中央に表示されない	1 OSD でサイズの設定を更新します。リモコンの **メニュー** を押し、**サイズ** を選択します。 2 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。
画面に 1 本または複数の線が表示される	1 OSD で縦横比の設定をチェックします。リモコンの **メニュー** ボタンを押し、**サイズ** を選択します。OSD の使用法の詳細については、25 ページの「オンスクリーンディスプレイの使用」を参照してください。 2 **入力の選択** メニューで、正しい入力源が選択されていることを確認します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 3 別の外部機器を接続してみます。ケーブルが正しく接続され、OSD で入力源を更新していることを確認します。 4 OSD でサイズの設定を更新します。リモコンの **メニュー** を押し、**サイズ** を選択します。 5 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。
側面パネルのボタンが機能しない	OSD で、ボタンがロックされているかどうかをチェックします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択します。 側面パネルのボタンを使用した OSD および側面パネルのボタンのロック解除 1 メニューボタンを押します。 OSD およびボタンがロックされていることを示すメッセージが表示されます。 2 メッセージが画面に表示されている状態で、側面パネルにある音量下げボタンとチャンネル上げボタンを同時に押します。OSD およびボタンのロックが解除されたことを示すメッセージが表示されます。
映像が小さすぎる	1 サイズの設定を調整します。リモコンの **メニュー** を押し、**サイズ** を選択します。 2 お使いの外部機器の問題かもしれません。外部機器のマニュアルを参照してください。

OSD メッセージ

コンピュータを接続してワイド液晶モニタを使用中、以下のようなメッセージが表示されることがあります。

メッセージ	考えられる解決策
自動調整	何もする必要はありません。ワイド液晶モニタが自動調整を行っています。
範囲外	最適な解像度の設定をチェックします。 新しいビデオドライバのダウンロードが必要な場合があります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスしてください。
ビデオ入力なし	**1** すべてのケーブルが正しく接続されていることをチェックします。 **2** **入力の選択** メニューで、正しい入力源が選択されていることを確認します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。
ボタンロック	ロックを解除するには、リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択します。 側面パネルのボタンを使用した OSD および側面パネルのボタンのロック解除 **1** メニューボタンを押します。OSD およびボタンがロックされていることを示すメッセージが表示されます。 **2** メッセージが画面に表示されている状態で、側面パネルにある音量下げボタンとチャンネル上げボタンを同時に押します。OSD およびボタンのロックが解除されたことを示すメッセージが表示されます。
省電力モード キーボードのいずれかのキーを押すか、マウスを動かします。	ワイド液晶モニタにコンピュータを接続していて、信号が検出されない場合、ワイド液晶モニタはスリープモードに入ります。ワイド液晶モニタがスリープモードの状態にある場合、電源ライトは黄色になります。 キーボードのいずれかのキーを押すか、マウスを動かして、ワイド液晶モニタをオンにします。
省電力モード ビデオ信号を確認してください。	ビデオ機器を使用中、外部機器がアクティブでない状態が 30 分続くと、ワイド液晶モニタは省電力モードに入ります。ワイド液晶モニタが省電力モードの状態にある場合、電源ライトは黄色になります。
Self Test	コンピュータの入力源について、何も接続されていないときに表示されます。**入力の選択** メニューの **VGA** または **DVI** を選択していますが、何も接続されていません。コンピュータを VGA または DVI コネクタに接続してください。

リモコンの問題

問題	考えられる解決策
リモコン使用時、ワイド液晶モニタが応答しない	**1** リモコンをワイド液晶モニタの右下隅にまっすぐに向けます。ワイド液晶モニタの前面をふさがないでください。赤外線受光部の位置については、5 ページの「前面」を参照してください。 **2** 電池が正しく挿入されていることを確認します。 **3** 電池が古い場合は、新しい電池に入れ替えます。 **メモ :** 明るい光や他の赤外線外部機器が、リモコンおよびワイド液晶モニタの赤外線受光部と干渉することがあります。

ワイド液晶モニタをコンピュータに接続しているときの Self Test 機能の使用

DVI または VGA コネクタを介してコンピュータをワイド液晶モニタに接続しているときは、Self Test 機能を利用してワイド液晶モニタが正常に動作しているかどうかをチェックできます。ワイド液晶モニタとコンピュータが正しく接続されているのに、ワイド液晶モニタの画面が暗いままの場合は、以下の手順でワイド液晶モニタの Self Test を実行します。

1 コンピュータとワイド液晶モニタの電源を切ります。
2 コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。
3 ワイド液晶モニタの電源を入れます。

   ワイド液晶モニタがビデオ信号を検知できず、かつ正常に動作している場合は、**Dell - Self-Test Feature Check** フローティングダイアログボックスが画面に表示されます（背景は黒）。

   Self Test モードの間、電源ライトは青色のままで、Selft Test パターンが画面に連続して表示されます。システムが正常に動作している場合も、ビデオケーブルが外れたり損傷を受けたりすると、このダイアログボックスが表示されます。

4 ワイド液晶モニタの電源を切り、ビデオケーブルを再接続してから、コンピュータとワイド液晶モニタの電源を入れます。依然としてワイド液晶モニタの画面に何も表示されない場合は、コンピュータかグラフィックカードに問題が発生している可能性があります。

   詳細については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

ワイド液晶モニタをコンピュータ用モニタとして使用するときの問題

メモ : ワイド液晶モニタとコンピュータとの接続には VGA もしくは DVI コネクタを使用できます。

問題	考えられる解決策
映像が中心を外れている、または小さすぎる	**1** **自動調整** を使用して、**イメージング設定** をチェックします。**メニュー** を押して OSD に入り、**イメージング設定** を選択して、**自動調整** を選択します。 **2** 最適な解像度の設定をチェックします。 新しいビデオドライバのダウンロードが必要な場合があります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスしてください。 **メモ :** 古いビデオカードの中には、ワイド液晶モニタの解像度の設定をサポートしていないものがあります。
音が出ない	**1** 緑色のオーディオケーブルが、ワイド液晶モニタとコンピュータのオーディオコネクタに接続されていることを確認します。ワイド液晶モニタのコネクタの位置については、17 ページの「VGA コネクタの使用」を参照してください。コンピュータのコネクタの位置については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。 オーディオケーブルをヘッドフォンジャックに接続しないでください。 **2** コンピュータの音量がミュートになっていないことを確認します。 **3** スピーカをチェックして、コンピュータのサウンド機能が正常に動作していることを確認します。コンピュータのトラブルシューティング情報については、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。 **4** コンピュータとワイド液晶モニタの電源を切ってから、ワイド液晶モニタをコンピュータから取り外し、ワイド液晶モニタの音量調整が機能するかどうかをテストします。
PIP/POP/PBP が機能しない	**1** OSD の設定が正しいことを確認します。**メニュー** を押して OSD に入り、**PIP/POP/PBP** を選択します。 **2** ビデオおよびオーディオ信号源を選択し直します。
ビデオが表示されない	**メモ :** Self Test が表示されている場合、ビデオカードに問題があるか、間違った入力源を使用しています。 **1** ワイド液晶モニタの電源が入っていることを確認します。 **2** 電源コードも含めて、すべてのケーブルがワイド液晶モニタに正しく接続されていることを確認します。 **3** ワイド液晶モニタの右下隅に、青色または黄色のライトが点灯しているかどうかチェックします。青色のライトは、ワイド液晶モニタの電源が入っていることを示します。黄色のライトは、ワイド液晶モニタが省電力モードにあることを示します。 **4** **入力の選択** メニューで、**VGA** が選択されていることを確認します。詳細については、26 ページの「入力の選択」を参照してください。 **5** コンピュータを再接続します。 **6** 正常に動作することがわかっている別の外部機器を接続します。 **7** 出荷時の設定にリセットします。リモコンの **メニュー** を押し、**セットアップ** を選択して、**出荷時設定にリセット** を選択します。

6

ワイド液晶モニタの仕様

一般	
型番	W1900 ワイド液晶モニタ
ディスプレイタイプ	TFT カラー標準ブラック PVA プレミアム LCD
画面サイズ	19 インチパネル（表示可能映像 サイズ 19 インチ）
表示可能範囲	412.80 x 247.68 mm (16.25 x 9.75 インチ)
映像縦横比	ワイド画面 解像度 15:9 縦横比 16:9
輝度（通常）	450 cd/m^2（通常）
コントラスト比	600:1（通常）
応答時間（Tr:Tf）	16 ミリ秒、9 ミリ秒（通常）
ビデオ表示機能	480i 480p 720p 1080i 576i （欧州） 576p （欧州）
その他の機能：	
SAP 機能	あり

外形寸法	
ディスプレイ（スタンド含む）	418 (最大) x 603.7 x 167.85 mm 16.5"(最大) x 23.8" x 6.6" 333 (最小) x 603.7 x 167.85 mm

外形寸法	
	13.1"(最小)x 23.8" x 6.6"
ディスプレイ（スタンドなし）	311 x 603.7 x 95.2 mm
スピーカ含む	分離不可
重量（スタンド含む）	約 10 kg/22.05 lb
傾斜	+5/- 15 度
回転	+/- 45 度
ネイティブ解像度	1280 x 768（WXGA）
HDTV 機能	あり

ピクチャーインピクチャー	
ピクチャーインピクチャー（PIP）	あり
ピクチャーアウトピクチャー（POP）	あり
ピクチャーバイピクチャー（PBP）	あり
チューナー数	1（アナログ）

視野角度	
水平	+/- 85 度
垂直	+/- 85 度

入力	
ビデオ	
コンポジット（CVBS）	1 （側面）
S ビデオ	1 （側面）
コンポーネント	2 （下面）
ワイド液晶モニタ入力（同軸）	1 （下面）
オーディオ（L + R）	6 組
DVI （ビデオとして使用する場合）	1 （下面）
D4	1 （下面）
コンピュータ	
VGA （コンピュータモニタとして使用する場合）	1 （下面）
DVI（コンピュータモニタとして使用する場合）	1 （下面）
オーディオ（PC）	1 （下面）

出力	
ビデオ	
コンポジット（CVBS）	1 （側面）
オーディオ（L + R）	1 組
ヘッドフォン	1 （側面）

オーディオ	
効果	SRS TruSurround XT ナイトモード
スピーカ（内蔵）	7 W/ チャンネル 合計 7+7 W

索引